

Dental Anesthesiology

1 unit 4th-year(1st semester)

Hiroshi Kitahata · PROFESSOR / DENTAL ANESTHESIOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Shigemasa Tomioka · ASSOCIATE PROFESSOR / DENTAL ANESTHESIOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Satoru Eguchi · ASSISTANT PROFESSOR / DENTAL ANESTHESIOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Kazumi Takaishi · ASSISTANT PROFESSOR / DENTAL ANESTHESIOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Target) 侵襲に対する生体防御反応の病態生理を理解し、肉体的苦痛を除去する方法を説明できる。また歯科治療中の安全管理と危機管理を理解し、局所麻酔法を説明できる。

Outline) 治療行為は口腔領域への侵襲にとどまらず生体全体に影響を与える。この生体侵襲を制御して生体を防御する必要がある。防御反応や生体制御を理解するために病態生理と基礎医学的知識を修得する。

Style) Lecture

Manner) 講義形式 ビデオ、スライドを適宜用いる。

Location) 第4講義室

Theme) 麻酔に必要な解剖学・生理学、局所麻酔、精神鎮静法

Notice) 1. 受講者は各回の内容項目と到達目標を参考にして事前に予習を行い、学習した内容をノートにまとめる。 2. 受講者は毎回講義後に復習し、学習成果をノートにまとめる。 3. 予習および復習内容の提出を求めることがある。 4. 試験は全講義数の2/3以上の出席を満たしている者に対して行う。 5. 予習、復習をすることが出席評価に含まれる。

Goal) (<> 内はコアカリ対応)

1. 歯科麻酔とは何か、その役割について理解する。 <F-1-3>
2. 歯科医療における安全性への配慮と危機管理を理解する。 <A-5-1>
3. 医療事故(死亡事故を含む)、医療過誤などの可能性と対応を説明できる。 <A-5-2>
4. 医療事故に関連した法律(行政処分、民事責任、刑事責任、司法解剖)の基本的事項を説明できる。 <A-5-2>
5. 麻酔に関連した解剖について説明できる。 <D-2-3>
6. 呼吸機能について説明できる。 <D-2-3-(7)>
7. 循環器系の構造と機能について説明できる。 <D-2-3-(3)>
8. 脳神経系や末梢神経系の機能を説明できる。 <D-2-3-(5)>
9. 体液組成と酸-塩基平衡における緩衝系を説明できる。 <D-2-3-(9)>
10. バイタルサイン(血圧、脈拍、呼吸など)を列挙し、説明できる。 <F-1-3-(1)>
11. 局所麻酔の目的、種類と特徴、合併症、影響する因子を説明できる。 <F-1-3-(3)>

12. 血管収縮薬の種類と特徴を説明できる。 <F-1-3-(3)>

13. 局所麻酔の合併症を説明できる。 <F-1-3-(3)>

14. 精神鎮静法の目的と種類を説明でき、その適応と禁忌を説明できる。 <F-1-3-(2)>

Schedule)

	大項目	中項目	内容	到達目標	担当
1.	麻酔学総論	麻酔概論	麻酔の概念と役割、歴史	1, 2	北畑
2.	〃	法と倫理	医事紛争と法律	3, 4	〃
3.	全身管理の基礎	麻酔に必要な解剖学	麻酔と解剖	5	富岡
4.	〃	麻酔に必要な生理学	麻酔と呼吸生理(1)	6	北畑
5.	〃	〃	麻酔と呼吸生理(2)	〃	〃
6.	〃	〃	麻酔と循環生理(1)	7	〃
7.	〃	〃	麻酔と循環生理(2)	〃	高石
8.	〃	〃	麻酔と神経生理	8	富岡
9.	〃	〃	水と電解質、酸・塩基平衡	9	江口
10.	全身管理の臨床	バイタルサイン	血圧、脈拍、呼吸ほか	10	高石
11.	局所麻酔	局所麻酔薬	分類と薬理作用	11, 12	富岡
12.	〃	局所麻酔法	局所麻酔の種類	〃	〃
13.	〃	局所麻酔の合併症	原因、診断、処置	13	高石
14.	精神鎮静法	吸入鎮静法	亜酸化窒素(笑気)吸入鎮静法	14	江口
15.	〃	静脈内鎮静法	静脈内鎮静法の薬剤と臨床	〃	〃

Evaluation Criteria) 講義内容を中心に筆記試験(マークシート方式)を行う。テスト(100点満点)で60点以上を合格とする。出欠席状況も考慮する。

Re-evaluation) 行う。

Textbook)

- ◇ 参考書: 歯科麻酔学 第6版, 医歯薬出版, 2003
- ◇ 参考書: 臨床歯科麻酔学 第3版, 永末書店, 2005
- ◇ 参考書: ミラー麻酔科学 第6版, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2007
- ◇ 参考書: Local Anesthesia of the Oral Cavity W.B.Saunders Co.1995

Contents > <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217326>

Contact >

- ⇒ Kitahata (+81-88-633-7366, hiroshi@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月,水,木,金17:00~ 18:00/生命科学研究棟3F 歯科麻酔科学教授室))
- ⇒ Tomioka (+81-88-633-7367, tomioka@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月-金17:00~ 18:00/生命科学研究棟3F 歯科麻酔科学准教授室))
- ⇒ Eguchi (+81-88-633-7367, seguchi@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月,火,水,木17:00~ 18:00/生命科学研究棟3F 歯科麻酔科学医局))
- ⇒ Takaishi (+81-88-633-7367, takaishi@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月,火,木,金17:00~ 18:00/生命科学研究棟3F 歯科麻酔科学医局))